

= RYOMA QUARTET =

音馬四重奏

THE LIVE

日本国内のみならず、海外でも高い評価を受ける
異色の音楽ユニット「音馬四重奏」。
和洋の伝統楽器の一流プレイヤーたちが集結！



ヴァイオリン、
津軽三味線、
篠笛、鼓の
新たな響き

[予定曲目]

RYDEEN
あんたがたどこさ
花は咲く
YAMATO
KUROFUNE 他

※都合により、曲目等を変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

■公演日程 (2025年)

2月27日(木) 2:00 p.m. Niterra日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール

入場料金: ¥5,500(税込)

※未就学児童の入場は固くお断りいたします。

■お問い合わせ

MIN-ON中部センター ☎052(325)5495

主催: MIN-ON

■チケットのお求めは

チケットぴあ [Pコード: 282-987]

ローソンチケット [Lコード: 41753]

Niterra日本特殊陶業市民会館 (窓口販売のみ)

栄プレチケ 92 ☎052(953)0777

名鉄ホールチケットセンター ☎052(561)7755

<https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/>



日本テレビ系『news every.』お天気コーナーテーマソングにもなったオリジナル曲から、誰もが知る名曲のカバーまで、竜馬四重奏の魅力をつぶりとお届けします。日本の伝統音楽、情緒に溢れた旋律を軸にしながら、ロック、ファンク、エレクトロなど4人の侍が奏でる“SAMURAI MUSIC”をお楽しみください。



竜馬
(ヴァイオリン)

千葉県市川市出身。国内外を問わず精力的に演奏旅を続ける気鋭のヴァイオリン奏者でありアーティスト。ソロとしてもオリジナル作品を発表するほか、舞台の音楽監督や楽曲提供、イベントのプロデュース等マルチな才能を発揮している。



RYOMA

MASAKATSU



竜馬四重奏

日本の伝統楽器である津軽三味線、篠笛、鼓、そして、西洋の伝統を受け継ぐヴァイオリンを融合させた和洋折衷の4人からなる古くて新しいバンド竜馬四重奏。

「自身が愛する伝統楽器をより多くの人に聴いてもらいたい。外に向けて発信していきたい」という強い想いと決意を持って、2008年に竜馬四重奏を結成。

2016年にポニーキャニオンよりメジャーデビュー。4枚のアルバム、1枚のシングルを発表。

「JAPAN EXPO THAILAND」のテーマ曲を手がけ、ニューヨークなどで公演するほか、2020年は「JAPAN EXPO MALAYSIA」、英ジャパン祭り、ブルガリア大使館主催イベントなどにオンラインライブ参加するなど、日本国内外問わずオファーが絶えず、世界各国で多大な支持を獲得している。

2023年10月には結成15周年を迎えた。



雅勝
(津軽三味線)

千葉県浦安市出身。祖父の影響により津軽三味線を始める。10代の頃より作曲を始める。数々の津軽三味線コンクールで受賞。TV・CM音楽の演奏、楽曲提供多数。幅広い音楽性は各業界から高い評価を得ている。



翠
(篠笛)

東京都港区出身。歌舞伎役者と笛演奏家の血筋を引く。伯父の前名である藤舎推峰を襲名。映画、CM音楽等広く活動を展開。ドラマ・舞台の指導、楽曲提供、作曲等幅広く活動。令和2-3年度文化庁文化交流使。



SUI

ZIN



仁
(鼓)

東京都北区出身。4代続く囃子の血統を受け継ぐ邦楽囃子方。竜馬四重奏のリーダーを務める。数多くの異業種のアーティストとのコラボレーションを積極的に行う。その他にも声優、ナレーターとしても活動し、表現の振りを広げている。